

マイ・タイムライン マイ・タイムラインとは？

あらかじめ作成しておこう。シミュレーションしてみよう！

台風接近などによって河川の水位が上昇した場合や大雨等により土砂災害が発生しそうな場合などに、一人ひとりがとる防災行動について、「いつ」「だれが」「なにをするのか」を整理した個人の防災計画です。

あらかじめ災害時の自分の行動をシミュレーションしておくことで、急な判断が迫られる災害時に、自分自身の行動のチェックや避難の判断をサポートするツールとして役立てることができます。

「マイ・タイムライン」について詳しく知りたい方はこちら



大分県公式ホームページ

他の災害のハザードマップを確認したい方はこちら



別府市公式ホームページ



※警戒レベルと警戒レベル相当情報が発令・発表されるタイミングと対象地域は、必ずしも一致しないことに注意しましょう

警戒レベルと警戒レベル相当情報（防災気象情報）

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (別府市が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (別府市が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (別府市が発令) 災害発生または切迫
住民がとるべき行動 災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員避難 《警戒レベル4までに必ず避難!》	命の危険 直ちに安全確保!
警戒レベル相当情報等 台風情報 台風発生に関する大分県気象情報(随時発表)	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	大雨特別警報 氾濫発生情報
周囲の状況 台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	雨が集まって川の水がだんだん増える	激しい雨で川の水がどんどん増えて河川敷にも水が流れる	川の水がいっぱいであふれそう!	災害が発生 既に氾濫している状況です。河川の様子を見に行くのは大変危険です。

警戒レベル4までに必ず避難

日頃から調べておくこと 備えておくこと

わが家の災害リスク 避難先

- 浸水する深さ 想定 ()m
- 近隣河川までの距離 ()m
- 土砂災害警戒区域に入って (いる・いない)
- 避難先 ()まで 徒歩・車で()分
- 避難先までの危険な場所・特徴 ()

警戒レベルに応じた家族の行動

もうすぐ避難開始!

全員避難完了!

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難先や避難経路を再確認する ○非常持出袋の中身を再確認する ○家族の予定を確認する ○持病薬や体調に応じた薬を準備する ○風で飛ばされやすい物を屋内に片付ける | <ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップの確認 ○携帯電話の充電を完了しておく ○家族の予定を確認する ○窓の施錠、雨戸を開める ○親戚のおばさんに、避難する可能性があることを連絡する ○窓ガラスにガムテープを貼っておく | <p>わが家の避難スイッチ!
<u>警戒レベル3発令後に必ず避難する!!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難経路の状況を確認 ○火の元、戸締まりを確認 ○近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出袋を持って、おばさんの家に避難開始! | <ul style="list-style-type: none"> ○おばさんの家に家族全員が避難完了! ○気象情報を確認する ○おばさんの家が危険な状況になりそうな場合は、(例)別府市公会堂へ避難する ※避難した方が危険な場合は、そのままおばさんの家で避難を続ける ○テレビやラジオで気象情報をチェックする |
|---|---|---|--|

自宅内の安全な場所へ避難

2階以上に避難

自宅以外の安全な場所へ

屋内で避難していても命に危険が迫り、立退き避難が必要な場合があります。下記の場所にお住まいの方は、命を守るために立退き避難が必要かどうかをぜひご自分で確認してください。

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 浸水深より居室の低さが低い場所
- 土砂災害警戒区域